

令和 7 年 4 月 14 日
農 林 水 産 部

報道関係者各位

「やまがた紅王」高品質栽培研修会の開催について

「やまがた紅王」は、令和 7 年度までに県内 3,000 名以上の登録生産者によって約 34,000 本が植栽され、「佐藤錦」、「紅秀峰」に続く栽培面積となっています。「やまがた紅王」の早期のブランド確立を図るためには、速やかに生産量を増大し、高品質果実を生産する必要があります。

そこで、栽培技術の研鑽と高品質安定生産の推進を目的として、下記により研修会を開催いたしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和 7 年 4 月 17 日（木）午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
（会場まで案内しますので、午後 1 時 20 分までに御集合ください）
- 2 場 所 山形県農業総合研究センター 園芸農業研究所
（寒河江市大字島字島南 423、別紙地図参照）
- 3 参集範囲
○やまがた紅王ブランド化プロジェクト会議構成団体
（JA 全農山形、各 JA、青果市場等）
○生産者登録取りまとめ団体（苗木販売業者等）
○県（農林水産部、農業総合研究センター園芸農業研究所、各総合支庁各農業技術普及課および産地研研究室）
- 4 内 容
（1）現在の生育状況と今後の栽培管理のポイント
（2）結実確保に向けたさくらんぼの摘花の効果と作業のポイント
（3）出荷規格の順守と選果のポイント



【問合せ先】

やまがた紅王ブランド化プロジェクト会議事務局
（山形県農林水産部 園芸大国推進課）

課長補佐（果樹振興担当） 安達 栄介

Tel: 023-630-2453

〔広報監〕 農林水産部次長 小泉 篤